

できること

中・若年期から認知機能の状態変化を定量観察します。

概要

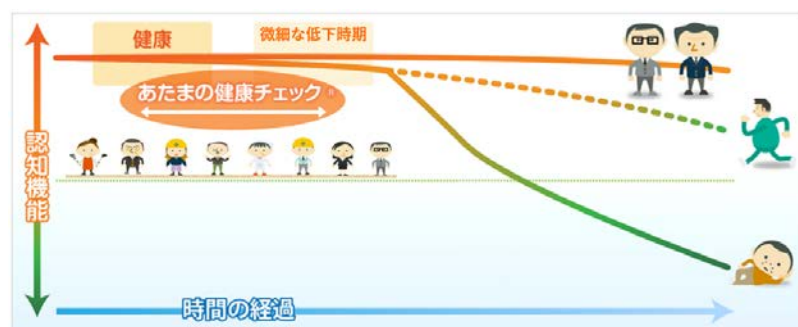
従前の認知機能評価法は認知症の有無を簡易に評価することが目的でしたが、『あたまの健康チェック®』は予防目的で健康な方が受けられる初めての認知機能チェックです。

健康な時からの状態把握と予防知識の啓発が認知機能低下を予防する上で重要とされています。自身のあたまの健康状態を独自指標で定期把握することは、元気な頃からの予防意欲や意識づけのきっかけとなり、ご本人や家族の人生設計の選択肢を増やすことに寄与します。現在、自治体の認知症予防事業や健診施設等でご利用いただいております。予防を目指す研究事業の評価指標としても活用されています。

強み・独自性

- これまで評価の難しかった健康な方の認知機能状態を、検者支援システムを用い職能を問わず簡便に定量観察できる新指標です。
- ADAS-Cogメモリータスクを基に開発された記憶に特化したスケールで、対象者の回答パターンが性別、年齢、学歴等でウェイトされ評価される統計分析法です。
- 認知機能チェックは、音声対話で実施され、対面や電話等リモートでのチェックが可能です。
- 高いインパクトファクターを誇るPNAS誌に掲載された独自アルゴリズムを用い、極めて高精度で認知機能の状態を定量的に客観評価できます。

参考画像



評価のトライアルでは、以下の内容を実施します

- 10単語を復唱した後に即時再生、これを3回繰り返して行います **作業記憶**
- 3つの動物から仲間はずれを見つけるトライアルを10問程度行います **決定能力**
- 単語の復唱をせず、最初の10単語の遅延再生を行います **短期記憶**

応用例

認知機能評価法としては、初めて健康な若年層から受けられるため、認知機能低下の予防啓発や活動意欲のきっかけとして活用いただける新指標です。従って、高齢者のみならず若年層向けの予防介入（食品、運動、プログラム等）の効果計測やリスク管理目的にもご利用いただけます。

中年期から予防を行うことでより効果的に認知機能低下予防が推進されるため、健保組合等の新しい評価指標としてもご利用いただくことができると考えています。

これまでの実績・参考情報

- Method to improve the detection of mild cognitive impairment. PNAS. 2005; 102(13):4919-24.
- AMED研究事業：IROOP (国立精神・神経医療研究センターNCNP)
<https://www.ncnp.go.jp/activities/research11.html>
- 宮崎県延岡市 新時代ヘルスケア基盤整備事業：1万人超の大規模スクリーニング
<http://www.city.nobeoka.miyazaki.jp/display.php?cont=210622101438>

今後の開発の方向性・現在の課題

- 全国60以上の自治体の認知症予防・介護予防事業や学会認定施設をはじめ全国の脳ドック施設における標準検査として採用されており、さらなるシェア拡大を進めて参ります。
- 未病・予防領域における介入研究の新指標としてアカデミアへのスケール提供を進めて参ります。

開発者の想い・パートナーに向けたメッセージ

【特に想定するパートナーとの連携方法】

- 製品の販売 技術・サービスの提供 新規テーマの共同企画

健康な人の状態評価が行えず認知症の簡易チェックという位置づけのみであった認知機能評価の領域ではじめて健康な頃からあたまの健康状態を把握できる技術が開発されたことは、ブルーオーシャンであった「健康な人のあたまの健康維持・向上」という新市場を形成しました。安定した客観指標の提供を通じて、状態把握の慣習化や予防サービスの質担保など様々な場面で業界・業態を超えた連携促進に寄与して参ります。

会社概要・担当者情報

社名	株式会社ミレニア				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 指定訪問看護事業及び関連教育トレーニング・システム開発～保守 認知機能スケール「あたまの健康チェック®」の開発、販売、ならびに関連コンサル業務 等 				
住所	東京都港区東新橋2-5-14 MSK新橋ビル4階				
資本金	1億円	年間売上	非公開	従業員数	非公開
設立年	2004年	URL	https://www.millennia-corporation.jp/		



個別のお問合せについては、「メールで問い合わせる」をクリックしてご連絡ください。